

東日本大震災外国人住民支援活動シンポジウム &被災地視察<参加者募集>

～活動経験者が語る、成果と今後の課題～

東日本大震災では、自治体・地域国際化協会はもとより、全国の自治体・地域国際化協会や NPO、ボランティア、外国人住民などによって被災外国人住民に対する支援活動が行われました。

(財)自治体国際化協会は、これら活動経験者の「生の声」を伝え、積み上げた経験や知識を一過性のものとすることなく、その知見を幅広く共有し、今後、災害が発生した場合における被災外国人住民支援活動に役立ててもらうことを目的として、シンポジウムを復興に向け元気で頑張っている福島県で開催いたします。

本シンポジウムでは、基調講演及びファシリテーターとして東日本大震災復興対策本部企画官の田村太郎氏をお招きし、地域国際化協会等による被災外国人住民支援や、被災地以外の地域国際化協会との連携などの活動、また、在住外国人の方が取り組まれた支援活動についてご報告いただき、その成果と今後の課題を考えていきます。さらには、活動経験者と参加者との間で意見交換を行い、情報や知見の一層の共有を図っていきます。

また、シンポジウム翌日には、津波被害の状況や原子力災害に伴い「計画的避難区域」に指定されている飯舘村などの被災地を視察するとともに、復旧・復興が進んでいる現状を見ていただきます。さらに、被災地の最前線で活動を行った外国人支援ボランティアとの懇談を企画しています。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

シンポジウム

□日 時:平成 23 年 11 月 22 日(火) 13:00～16:30

□場 所:コラッセふくしま 4階『多目的ホール』

福島県福島市三河南町 1 番 20 号(JR 福島駅西口徒歩 3 分)

□主 催:(財)自治体国際化協会

□後 援:総務省(予定)、福島県、(公財)福島県国際交流協会

□対 象:地方自治体、地域国際化協会、地域国際交流協会の職員 約 100 名

□参 加:無料。裏面の申込用紙に記入のうえ、FAX かメールでお申し込みください。

※申込期限:11 月 11 日(金)。なお、視察参加者は 11 月 1 日(火)。

□プログラム概要(詳細は裏面をご参照ください。)

◆基調講演「災害時における外国人支援～東日本大震災と阪神大震災の比較から～」

講演者:田村太郎氏(東日本大震災復興対策本部企画官、(特活)多文化共生センター大阪代表理事等)

◆活動報告・パネルディスカッション、意見交換(ファシリテーター:田村太郎氏)

【第 1 部】活動報告「地域国際化協会等の活動」

【第 2 部】パネルディスカッション「在住外国人による支援活動を通じて」

【第 3 部】活動報告者と会場との意見交換会



被災地視察

□日 時:平成 23 年 11 月 23 日(水・祝) 8:00～14:00(解散予定)

□集 合:福島駅西口集合・解散

□視察先:飯舘村(計画的避難区域・全村避難状況)、南相馬市(緊急時避難準備区域解除後の状況、津波被害状況)、相馬市(津波被害状況、外国人支援ボランティアの体験談) etc.

□参 加:無料(貸切バス・50 名)。なお、昼食費(千円程度)は参加当日に別途徴収させていただきます。

プログラム

13:00～13:05 開会、あいさつ

13:05～13:20 基調講演「災害時における外国人支援～東日本大震災と阪神大震災の比較から～」



■講演者：田村太郎氏

(兵庫県伊丹市生まれ。阪神大震災で被災した外国人への情報提供を機に「多文化共生センター」を設立。多文化共生分野での活動のほか、兵庫県「被災者復興支援会議」の委員などとして復興やまちづくりに従事。2011年3月、東日本大震災を受け内閣官房企画官に就任。被災地のニーズ把握や震災ボランティア促進のための施策立案に携わる。)

13:20～14:20 【第1部】活動報告「地域国際化協会等の活動」

地域の最前線で被災外国人住民支援活動を行った地域国際化協会等の活動や、被災地以外の地域国際化協会との連携などによる活動を報告していただき、その成果と今後の課題について考えていきます。

■活動報告

(公財)福島県国際交流協会、 (財)仙台国際交流協会、
(公財)滋賀県国際協会、 (財)いわき市国際交流協会

14:30～15:15 【第2部】パネルディスカッション「在住外国人による支援活動を通じて」

東日本大震災では、在住外国人による支援活動も数多く行われました。要支援者と思われがちな在住外国人が行った支援活動を通じて、在住外国人だからこそ見えてくる課題などについて考え、今後の活動の一助としていきます。

■パネリスト

李東勲氏(石巻専修大学経営学部准教授)
奥山マリアルイサ氏(カトリック東京国際センター職員)
ジェシカ・ハーヴィ氏(福島県生活環境部国際課国際交流員)

15:15～16:25 【第3部】活動報告者と会場との意見交換会

活動報告者と会場参加者との間で質疑応答や意見交換を実施します。活動経験者だからこそ分かる成果や課題を一層聞き出していただき、情報や知見を参加者の皆さんと共有します。

16:25～16:30 閉会

参加申し込み 申し込み期限 2011年11月11日(金) ※視察参加者は11月1日(火)

★参加ご希望の方は、FAX または Email でお申し込みください。

ふりがな お名前	
ご所属	
部署・役職	
視察 参加希望	有 ・ 無
都道府県名	
ご連絡先	Tel Fax Email

※お申し込みの際にご記入いただきました個人情報は、適切に管理し、本シンポジウムの運営のためにのみ使用します。
※お申込みを受け付けた旨の連絡は致しておりませんので、予めご了承ください。

シンポジウム・視察のお問い合わせ



(財)自治体国際化協会((CLAIR)
多文化共生部多文化共生課

〒102-0083
東京都千代田区麹町 1-7 相互半蔵門ビル 6F
Tel 03-5213-1725 <http://www.clair.or.jp/>



FAX:03-5213-1742 Email:tabunka@clair.or.jp